

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版、CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)特別養護老人ホーム別邸曉	階数	地上2F
建設地	埼玉県加須市	構造	木造
用途地域	市街化調整区域、無指定	平均居住人員	150人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2017年12月 予定	評価の実施日	2018年1月15日
敷地面積	8,017 m ²	作成者	(株)時設計
建築面積	2,866 m ²	確認日	2018年1月15日
延床面積	2,907 m ²	確認者	(株)時設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 2.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.1

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
<ul style="list-style-type: none"> 省エネルギー、省資源により、環境に配慮した福祉施設を目指す。 		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
<ul style="list-style-type: none"> 断熱性能を向上させ、快適な室内環境を計る。 外部サッシは、複層ガラスを使用。 	<ul style="list-style-type: none"> 天井高さは2.5mを基準とし、共同に使用される室については 共同生活室 最高天井高さ 3.7m 地域交流室 最高天井高さ 5.0m 	<ul style="list-style-type: none"> 主に木造平屋建てとし建物高さを抑え、周辺地域への圧迫感を軽減する。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<ul style="list-style-type: none"> 省エネルギー機器の採用。LED照明器具、空調の高効率の採用。 	<ul style="list-style-type: none"> 水資源の保護。便器の設備機器を節水型タイプを採用。 	<ul style="list-style-type: none"> 光害対策の実施。タイマー制御による外灯時間の適切な管理を行う。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される